

袋井市は、※SEO(Search Engine Optimization)対策やリスティング広告などを手掛けるITベンチャー企業の株式会社ジオコードと「ICTを活用した地方創生の推進に係る連携協定」を締結し、Webマーケティングなどに基づく戦略的な情報発信や地域経済の活性化、IT人材の育成などの事業に取り組みます。

※検索エンジンの最適化を意味し検索結果でWebサイトがより多く露出されるために行う一連の取り組み

● 企業概要

社名	株式会社 ジオコード
代表取締役	原口 大輔
資本金	7,250万円
事業内容	WEBマーケティング事業/クラウド事業
売上高	21.7億円(2017年7月実績)
設立	2005年2月
決算期	2月末
社員数	140名(2018年5月1日現在)
所在地	・東京本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿4-1-6 JR新宿ミライナタワー 10F ・関西支社 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪 タワーA 24F



本社での一枚 写真中央が原口代表取締役



東京都新宿区にある本社



5年連続して働きがいのある会社に出選

● 事業経過

- 平成29年1月 ジオコードの勤務実態管理システム本格運用開始
- 平成29年3月 袋井市がジオコード本社を訪問し事業連携の可能性について意見交換
- 平成29年5月 袋井市出身のジオコード社員来庁。
本市でのテレワーク及びサテライトオフィス開設について継続的に協議
- 平成30年3月 袋井市がジオコード本社訪問、幹部とICT街づくりに関する意見交換
- 平成30年3月 ジオコードから袋井市にICT街づくりに関する連携協定を提案
- 平成30年4月 連携協定の締結に向け実務者レベルでの継続的な協議
- 平成30年5月 袋井市長がジオコード本社を訪問
ジオコード原口代表取締役との面談で連携協定の締結について合意
5月29日、袋井市役所において「ICTを活用した地方創生の推進に係る連携協定」を締結

● 企業の強み

- 1 SEO対策(検索エンジンで表示されやすくする対策)
Google、Yahoo!の国内主要検索エンジンでの上位表示を実現
- 2 リスティング広告(個人の嗜好に合わせた広告表示)
Googleでは、Excellent Performer Award 史上初の6期連続受賞
- 3 HP制作から一貫したWEBマーケティング事業
SEO対策、リスティング広告、HP制作の全てを1社完結

● 連携協定により実現する取り組み

★ ICT×働き方改革

勤務実態管理システムの導入からテレワーク、サテライトオフィスの推進など、ICTを生かした多様な働き方を模索し、働き方改革を推進します。



★ ICT×シティプロモーション

Webサイトの運営に欠くことのできない検索エンジンの最適化! ジオコードのSEOノウハウを生かし、ラグビーW杯に沸く袋井市を世界に向けて発信します。

★ ICT×人材育成

ジオコードと、静岡理工科大学や袋井商業高校等をつなぐことで、インターンシップに取り組み、プログラマーを目指す若者の夢をサポートします。



★ ICT×経営改善

ジオコードと地元中小企業などをつなぎ、Webマーケティングに関する知識の普及に努め、地域産業を活性化します。

● 期待される効果

★ 袋井市のメリット

- ・Webマーケティングの技術やノウハウを、行政経営や産業・観光振興などを生かした地域の活性化
- ・サテライトオフィス開設により市民と企業が密接に連携した地域づくりが可能
- ・IT企業の進出により他のIT企業との交流・連携の機会が生まれる

★ ジオコードのメリット

- ・地方進出によるビジネス市場の拡大
- ・地方自治体が抱える政策課題を把握することによって、新たなビジネスを創造
- ・地元大学や高校などとの連携によるIT人材の確保
- ・サテライトオフィスを活用し、豊かな自然環境の中で気分をリフレッシュ社員の仕事改革を推進